

令和2年5月29日（金）

津島市市民生活部市民協働課（鈴木、植木）

電話番号 0567-55-9298（ダイヤルイン）

多世代交流を通じて高齢者がいきいきと輝くまちづくりを進めます ＜事業名＞もうやいこde笑顔づくり事業

補正予算額 340万円

1 事業概要

愛知県が今回初めて実施する「高齢者がいきいきと輝くまちづくり（多世代交流を通じたシニアの活躍推進）モデル事業」を本市が受託し、地域活動の担い手養成とその方たちが活躍する場の創出をお手伝いします。

津島市内において、地域資源となり得るヒト・モノ・コトの洗い出しを行う「地域資源再発見ワークショップ」や、住民の得意分野と地域課題を結びつけ、住民のスキルを活かした地域づくりを考える「お互い様講座」を開催します。

なお、本事業は3カ年の受託事業であり、以下の予定で進めてまいります。

1年目…市内におけるキーパーソンの洗い出し

2年目…1年目で発掘したキーパーソンの地域における講座等の実施

3年目…2年目地域の場の整備及び別の地域における講座等の実施

2 予算内訳

(1) 多世代交流講座委託料 300万円

(2) 消耗品費 40万円

3 参考事項

(1) 「高齢者がいきいきと輝くまちづくり（多世代交流を通じたシニアの活躍推進）モデル事業」とは。

令和元年度に愛知県が開催した「高齢社会懇談会」での意見を基に、高齢者の社会参加を促す新たなモデル事業。

地域活動の担い手が不足している現状において、多世代交流を通じた地域活動を実施することは、高齢者の健康だけでなく、子どもや若者の成長にも良い影響があるとされていることから、高齢者に対し、子どもを対象とした地域活動への参加を促すとともに、担い手としての活躍を推進することを目指す。

(2) 「もうやいこ」とは。

名古屋弁で「共同で一つのことをしたり一つの物を所有したり、分け合ったりする」という意味。